



シリーズ⑥

おらほの
むら

～諏訪神社の獅子神楽（岩井沢）～

慶長3年（1598年）から、狩猟神や武神として信仰されてきた諏訪神社。かつて境内に土俵があり、子どもたちが力比べをする場所にもなっていました。9月26日に行われた例大祭では、漆を塗り直された獅子が神輿とともに町内を練り歩き、新しいお囃子も披露されました。



8月25日～9月2日にわたって、ショッピングセンターアスモで、「報道資料・写真展～小国展～」が開催されました。これは山形新聞の記念事業として行われているもので、小国展では、38豪雪や米坂線雪崩脱線事故などが掲載された紙面や写真が、約50点展示されました。

また最終日には、指定した日の新聞をその場でプレゼントする「記念日新聞」が行われ、訪れたかたがたは誕生日に発行された新聞を手に、目を細めながら当時の出来事をふり返っていました。



9/5～12

協力し合って子育てを 子育てサポート講習会

小国町シルバー人材センターが主催する子育てサポート講習会が、9月5日～12日にかけて、健康管理センターで開催されました。

講習会では、各分野ごとに専門の講師が招かれ、幼少期の精神形成の仕組みや、子育てしているかたを支援する方法などについて講話が行われました。約20人の参加者は、真剣にメモを取りながら、子育て支援の心構えについて学びました。また、実際に保育園で行われた研修では、子どもたちとの触れ合いに笑顔があふれていました。

8/25～9/2

写真で歴史をふり返る
山形新聞 報道・資料写真小国展

白い森発



9/5

若き弁士の熱い思い 少年の主張小国地区大会

第46回少年の主張小国地区大会が、9月5日、小国中学校体育館で行われました。

町内の中学校から、それぞれの代表6名が出場して、自分自身の経験を通して考えることや、学校生活の中で感じている思いなどをテーマに熱弁をふるいました。

審査の結果、最優秀賞には宇津木佑佳さん(白沼中学校3年)、優秀賞には佐藤裕美さん(小国中学校3年)、優良賞には石原実結さん(叶水中学校3年)がそれぞれ選ばれました。



9/12

伝統工芸“つる細工”を学ぶ つる細工講習会

9月12日、老人福祉センターでつる細工講習会が行われました。この講習会は、老人福祉センターの事業の一環として毎月1回程度行われているものです。菓子入れづくりに挑戦した今回は、約15人が参加して、材料の特徴やさまざまな編み方などを学びながら、丁寧に作品を仕上げていました。

講師の落合なおさん（上山市）は、「材料や色によって出来上がりの印象が変わります。飾りや結び方などにも工夫して、工芸品としてだけではなく、芸術品としてつる細工を楽しんでもらいたい」と話していました。



9/16

秋空の下で音楽を楽しむ
白い森音楽祭2007

白い森交流センターりふれで、9月16日、今回で4回目となる白い森音楽祭が開催されました。これは、野外能舞台を会場とした音楽イベントで、町内有志による実行委員会（本間洋一委員長）が主催したものです。

当日は、町内の出身者のほか、新潟や岩手などから15グループが参加し、ロックやジャズ、ボサノバといった幅広いジャンルの音楽が演奏されました。約500人の聴衆は、食事をとったり、寝ころんだりしながら、思い思いに音楽を楽しみ、演奏に合わせて手拍子や声援をおくっていました。

- この人に聞く -



おぐに地恵農環の会
代表 高橋 悦人 氏

笑顔いっぱい市場を

おぐに地恵農環の会では、八月に道の駅を会場として「百笑市場」をオープンしました。市場は、毎週日曜日に開催しているもので、生産者が直接売り場に立ち、野菜や花、漬け物などを販売しています。商品の新鮮さと安さが人気を呼び、町外のかただけでなく、町民のかたにも利用していただいています。市場では、安全と安心を提供するため、全ての商品に生産者の名前や連絡先を記したラベルを貼っています。さらに現在、農業歴やこだわり、顔写真を紹介する「生産者カード」を製作しています。

はじまったばかりの市場ですが、少しずつ仲間も増えつつあります。これから、良いものを提供できる直売所として、成長していきたいと思っています。お客様も販売にあたる生産者も、互いに喜び合い、笑いのたえない市場として、これから応援をよろしくお願いします。

たん すい

試験湛水はじまる

～安全に暮らすことのできる環境を～



完成までもう少し 水をたたえはじめたダム

羽越水害を契機に計画され、平成二年から建設がはじまった横川ダム。昨年七月には、ダム本体のコンクリート打設が完了しています。現在は、ダム湖やその周辺の有効活用に向けて、さまざまな整備が行われています。

九月十四日には、国土交通省横川ダム工事事務所による「横川ダム湛水式」が現地で行われ、国や県、地元の関係者などが出席しました。五十嵐所長による湛水開始の合図とともに、放流ゲートが閉塞されると、出席者から一斉に拍手が起りました。

試験湛水とは、ダム湖の水位を上昇及び下降させ、大きな水圧の影響を受けるダムの安全性や機能、周辺の安定性を確認するものです。

ダム湖は、これから徐々に水位が上昇します。十一月中旬頃には最高水位まで到達し、その後、年内に水位を下降させて試験湛水が終了します。

白い森おぐに湖(横川ダム)



●横川ダムのあゆみ●

42年8月	羽越水害発生
10月	羽越工事事務所発足、災害復旧着手
43年4月	荒川が一級河川に指定
63年4月	横川ダムの予備調査着手
(平成)	
2年6月	横川ダム工事事務所発足、横川ダム建設着手
12年2月	町道横川ダム湖岸線付替工事着手
8月	主要地方道玉川沼沢線付替工事着手
13年2月	転流工着手
11月	主要地方道川西小国線開通
15年3月	本体工事着手
16年6月	本体コンクリート打設着手
11月	主要地方道玉川沼沢線・町道横川ダム湖岸線開通
17年5月	横川ダム定礎式
18年7月	本体コンクリート打設完了
19年9月	試験湛水開始
20年4月	ダム運用開始予定



叶水保育園の園児らによって披露された湖名

名称決まる

「白い森おぐに湖」

横川ダム湛水式典に続いて、ダム湖の名称が披露されました。「白い森おぐに湖」と刻まれた湖名石が、管理棟手前に設置され、叶水保育園の園児や関係者によって除幕されました。

名称は、一般公募された二百六十三件の中から、関係機関や地元代表者などで構成された横川ダム湖名選定委員会で審議が行われ、決定されたものです。この名称には、新たに誕生したダム湖が、地域

の発展に貢献し、水面に映える豊かで美しい自然とともに、多くのかたがたから、末永く愛されるようにという願いが込められています。

横川ダムは、洪水調節はもとより、水力発電や工業用水の供給などの役割をもつ多目的ダムとして建設されたものです。また渇水期には、流量調整を行い、安定した水の供給と、美しい景観やきれいな水を守っていくために河川環境を保全する役割も担っています。

さらに、ダム湖を地域の新たな資源として、地域の活性化や観光面に活用していくため、現在、水源地域ビジョン策定委員会が組織され、さまざまな視点から検討が進められています。水源地域ビジョンは、ダム湖を活かして、自立的・持続的に発展するため、水源地域と下流域のかたがたが、交流しながら連携していくための行動計画です。ビジョンの策定にあたっては、下流域の住民のかたがたを交えた検討会やテーマごとのワーキ

ング会議を行い、その結果を積み上げて策定委員会に反映させています。

ふるさとの歴史を 感じる街道ウォーク

九月一日には、越後米沢街道歴史探訪ウォークが行われました。これは、ダム湖とその周辺の歴史や景観を、ウォーキングを通して感じてもらうと企画されたイベントです。

当日は、県内外の参加者や関係者約二百五十人が散策し、黒沢峠の市野々側に完成したばかりの管理用道路「不動出生橋（もぐり橋）」の渡り初めも行われました。

参加者は、白子神社（白子沢）から黒沢峠までの十キロメートルを歩くAコースと、黒沢峠を中心に歩くBコースに分かれて、子どもから年配のかたまで、それぞれのペースで歩きました。

参加者の声／歴史探訪ウォーク

貴重な体験

堀田久美子さん（三重県）

雪の学校などに参加して以来、小国の大ファンになりました。今回は、姉と二人で参加して、清々しい気持ちで歩くことができ、心地よい疲労感に包まれました。小国町の歴史や文化を感じながら、まわりの自然も十分に楽しめました。貴重な「歴史の道」が保存されていることに、大変感銘を受けました。小国の違った一面を知ることができ、素敵な体験となりました。

多くの出会いが楽しかった

高橋 愛さん（伊佐領）

白子神社や大銀杏などは、あらためて近くで見ると、歴史の重さを感じました。今回のイベントでは、県外からも多くのかたが参加していて、峠の話などをしながら交流できたのが、とても楽しく、新鮮でした。雑穀を使った昼食も体に良さそうでした。参加してみて、もっと十三峠や地域のことを知りたいと考えるようになりました。

今後予定される ダム周辺の整備

ダム本体が完成し、現在は
その周辺において、さまざま
な整備が進められています。

①ダムサイト周辺

管理棟のわきに、広報交流
施設が建設され、地域の歴史
などの展示設備や防災情報の
提供設備の整備が行われます。

②市野々地区周辺

越後街道の保存と、管理用
道路としての機能をもつ不動
出生橋（もぐり橋）を架設し
ました。洪水期となる六月中
旬から九月末までは、湖面を
横断する歩道として利用でき
る予定です。移植された市
野々のシンボル「大銀杏」の
周辺には、移転住民による記
念碑が建立されたほか、移植
で移動した道のり跡地が整備

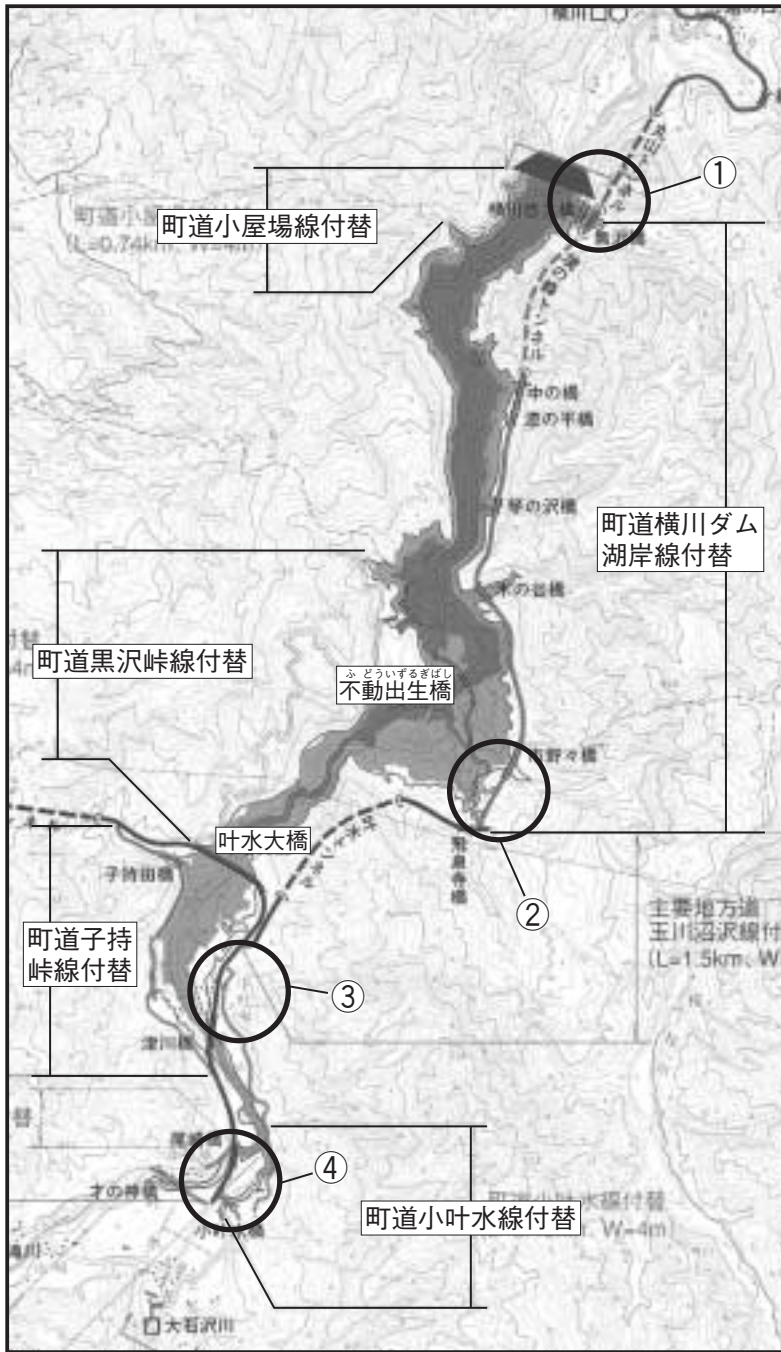
されます。

③上叶水地区周辺

パークゴルフ場やゲート
ボール場が来年度にかけて整
備されます。また、防災用の
ヘリポートや倉庫が建設され
ます。

④下叶水地区周辺

地区のかたがたと協力して、
並木道の整備が検討されてい
るほか、駐車場の整備などが
行われます。



安全な環境づくりへ 大きな一歩

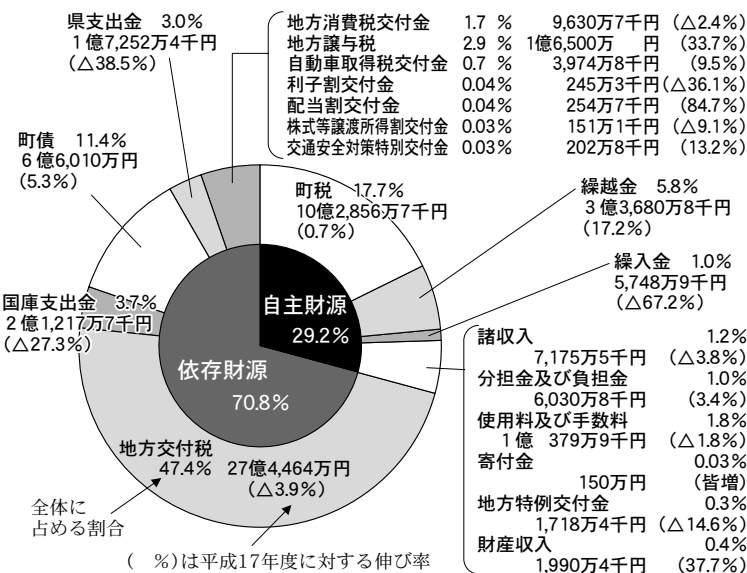


移植が完了した大銀杏付近でも
周辺整備が進む

羽越水害から四十年目の節
目に完成を迎える横川ダムは、
水害後に取り組まれてきた、
最も大きな国家プロジェクト
としての治水事業です。現在
は、試験湛水がはじまり、湖
面が姿を見せつつあります。
また周辺では、自然や環境に
親しむための施設整備が進め
られています。
安全で安心な生活の実現が
着実に図られてきていますが、
今後は、ダム湖を活用して地
域の活性化に結びつけていく
ため、関係機関や地域住民と
一体となって取り組んでいき
ます。

「54億8,976万7千円」でした。

歳入(入ってきたお金) 57億9,634万9千円



■病院事業会計決算			
病院事業収益			9億3,395万円
病院事業費用			10億 839万円
※外来患者	53,953人	入院患者	16,317人
■老人保健施設事業会計決算			
老健施設事業収益			2億7,776万円
老健施設事業費用			2億7,407万円
※施設入所者	15,397人	短期入所者	1,161人
通所リハ利用者	4,904人	居宅支援	644人
■水道事業会計決算			
水道事業収益			1億 965万円
水道事業費用			8,519万円
■工業用水道事業会計決算			
水道事業収益			4,762万円
水道事業費用			4,719万円
■簡易水道事業特別会計決算			
収 入			3,872万円
支 出			1,842万円
■国民健康保険事業特別会計決算			
収 入			8億6,867万円
支 出			8億1,793万円
■部落有財産特別会計決算			
収 入			1億1,645万円
支 出			302万円
■老人保健特別会計決算			
収 入			11億 358万円
支 出			11億 896万円
■下水道事業特別会計決算			
収 入			4億 227万円
支 出			3億9,862万円
■訪問看護特別会計決算			
収 入			1億 502万円
支 出			5,475万円
■介護保険特別会計決算			
収 入			8億1,754万円
支 出			7億8,610万円

【一般会計の決算のあらまし】

平成16年度からスタートした「三位一体の改革」は、平成18年12月に成立した「地方分権改革推進法」の成立によって、第二期地方分権改革が推進されています。地方を取り巻く状況が大きく変化する中で、町では、さらなる行財政改革と積極的な施策展開に努め、自立のまちづくりを進めました。



【入ってきたお金】

①**町税** 景気回復基調などの要素から、町民税は、個人、法人ともに税収が増加し、前年度比13.1%の増となりました。固定資産税では、家屋において前年度比4.8%の減額となりましたが、町税全体では、676万6千円の増額となりました。

②地方交付税 国の税金が一部町に交付される地方交付税については、豪雪に対する追加措置が行われた前年度に比べ、8,375万5千円、3.3%の減となりました。

③国・県支出金 国や県の制度を活用して事業を行うときに交付されるのが国・県支出金です。国庫支出金については、災害復旧事業などの減少により前年度比27.3%の減となりました。県支出金については、経営構造対策事業などの終了に伴って、前年度比38.5%の大幅な減となりました。



経営構造対策事業で整備された水源の郷交流館

この結果、一般会計の歳入総額は、前年度に比べ5.4%減の57億9,634万9千円となりました。

平成18年度 まちづくりに使ったお金は

【使ったお金】

- ①義務的経費 人件費や公債費などの義務的経費は、繰上償還により公債費が増加し、また、児童手当の拡充によって扶助費が増加したことから、総額では前年度比3.7%の増となりました。
- ②投資的経費 農林関係及び道路関係の補助事業が終了したことや、前年度に比べ災害被害も少なく、アスベスト対策などが大幅に減額したことから、前年度比16.8%の減となりました。
- ③その他の経費 小・中学校の臨時職員及び森林セラピー機能実証事業において増要因があったものの、児童福祉施設や観光施設の委託料などが減少し、前年度比5.8%の減となりました。特に、維持補修費においては、小雪であったため、豪雪の影響を受けた前年に比べて、除排雪経費などが大幅に減少しました。

また、平成18年度は、各基金の利子積み立てに加え、財政調整基金及び除雪対策基金に1億2,000万円を積み立てました。

森林セラピー機能実証実験

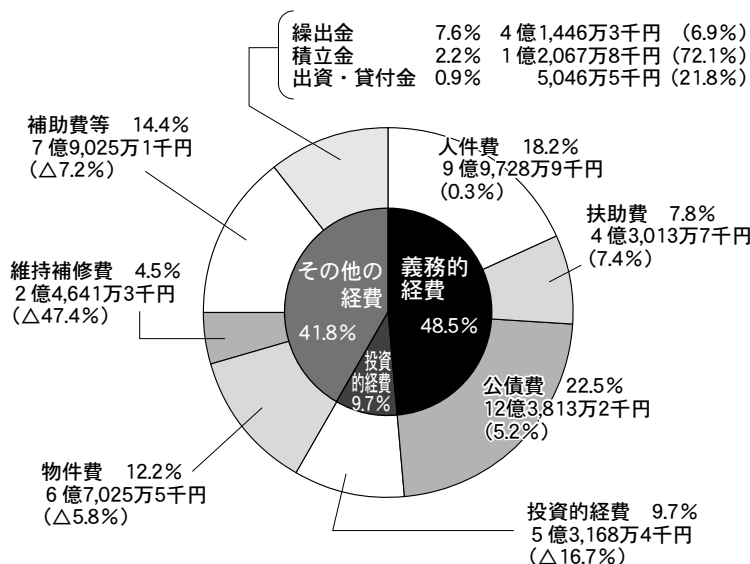


は、昨年から建設を進めてきた斎場は、本年10月より供用開始



この結果、一般会計の歳出総額は、前年度に比べ6.5%減の54億8,976万7千円でした。

歳出(使ったお金) 54億8,976万7千円



主な事業

【総務費】	
ムラ機能の維持保全に関する調査研究事業	310万円
公共施設における化石燃料転換計画策定事業	568万円
横川ダム建設対策事業	1,291万円
【民生費】	
地域生活支援事業	894万円
就労意欲促進事業	82万円
軽度生活援助事業	114万円
【衛生費】	
小国町斎場整備事業	9,780万円
老人保健事業	2,444万円
合併処理浄化槽設置整備事業	1,703万円
【労働費】	
雇用相談員設置事業	72万円
勤労者生活安定資金原資預託事業	1,666万円
【農林水産業費】	
水田農業構造改革事業	918万円
森林病虫害等防除事業	108万円
森林セラピー機能実証事業	1,662万円
【商工費】	
商店街活性化推進事業	700万円
白い森フォトコンテスト開催事業	110万円
【土木費】	
除雪事業	1億5,743万円
道路橋梁総務事業	895万円
【教育費】	
小中高一貫教育支援事業	592万円
生涯スポーツ振興事業	371万円
【災害復旧費】	
公共土木施設災害（現年災）復旧事業	3,788万円
公共土木施設災害（過年度災）復旧事業	537万円

9 月定例議会

九月定例議会が、九月六日から十四日まで開会されました。平成十八年度の各会計決算や平成十九年度の各会計補正予算が審議されたほか十九議案について、いずれも原案どおり可決されました。

【公共交通の検討】

町営バスの修繕費を追加したほか、町の特性をふまえた新しい公共交通のあり方について、専門家を招いて検討することになりました。

【合併処理浄化槽の普及】

合併処理浄化槽の設置希望が、当初予定を上回っていることから、補助金を増額して、普及促進に努めることとしました。

【森林セラピーの推進】

モニターの声などをもとに、より利便性や快適性の向上を図るため、セラピーロードのあり方の取りまとめに必要な経費を追加しました。

【施設修繕】

あいあいの屋根や川入荘露天風呂などの交流施設について、劣化が進んでいることから、修繕経費の追加を行いました。

【債務負担行為の設定】

指定管理者制度に基づいて

管理運営している交流施設のうち、梅花皮荘ほか十一施設については、平成十九年度で指定管理期間が満了します。

このため、これら施設についての新たな管理期間と、管理期間における管理費の限度額を設定しました。

【教育環境の充実】

スクールバスについて、玉川線と足中線の運行経費を増額することとしました。

また、三つの学校において暖房機器の更新を行うこととしました。

【財源対策】

財源調整を図るため財政調整基金へ積み増しを行い、安定的な基金対策を行うこととしました。財政の健全化と減債対策を進めるため、公債費の繰上償還を実施することになりました。

●教育委員の任命

任期満了に伴う小国町教育委員会委員の選任については、今正逸氏が選任されました。

郷土の料理と食材を学ぶ

～食から学ぼう小国文化～

九月二十日、健康管理センターで、教育委員会主催による「食から学ぼう小国文化」が開催されました。二回目となる今回は、郷土料理研究家である今善一氏を講師に迎えて、食生活や食環境の変化について講義を受けました。その後、干し茄子のおひらなど伝統料理を実際に作り、食品の保存や調理方法を学びました。付け合わせには、寒天の味噌漬けなども提供され、参加者は昔ながらの味わいに舌鼓を打っていました。



町長室から

小国町長 小野精一

平成11年8月の臨時議会において真相解明に取り組まれた一連の砂利問題については、平成19年3月に最高裁が、行政手続きに何らの違法もないと判断した仙台高裁の判決を確定したところです。この間、町民の皆様には、本当にご心配と不安をお掛けしました。長い間、見守って頂いたことに、衷心より感謝申し上げます。

こうした環境を踏まえ、さる8月27日、小国町功績章条例に基づく「小国町功績者選考委員会」（小国町の各界各層の代表者6名の委員）を開催し、前町長の今功夫氏を、小国町功績者として顕彰申し上げることを満場一致で決定いただきました。

今氏は、昭和38年に町議会議員に初当選されて以来、連続7期25年の間、議会活動を通し、まちづくりに尽力されるとともに、昭和50年からは4期連続、町議会議長として地域開発の諸課題解消に向け奔走されました。昭和63年からは、小国町長として3期連続まちづくりを指揮し、「白い森構想」の樹立と展開に卓越した行政手腕を発揮されました。この間、災害からの復旧復興対策、企業誘致と仕事の創出、大規模林道や荒川流路工の事業推進、横川ダム建設事業の促進、地域高規格道路の提言と事業促進など小国町発展のための数々の政策を展開されました。

平成13年に住民訴訟が提起され、訴訟事案当時の小国町の代表たる小国町長の職にあった今氏が、応訴することになったわけです。そもそもこの訴訟は、今氏が犯罪人として起訴された「刑事訴訟」ではなく、住民の直接参政権の一種である「住民訴訟」でありました。住民訴訟は、行政の仕事に対する疑義を質するのがその趣旨であることから、平成13年当時の地方自治法により、小国町の長である今氏個人が当事者となって応訴しました。なお、改正地方自治法が平成14年に施行され、現行の制度では、地方公共団体（市町村）が応訴する仕組みになっています。

こうした法律の背景のなかで今氏は、平成13年の第1審、山形地裁から平成19年の最高裁の確定まで、改正前の法に則り、訴訟事案当時の職責を果たされてこられた。審理の経緯についてはご承知のことと存じますが、平成14年の山形地裁、平成15年の仙台高裁は「原告の請求を棄却」。平成17年に最高裁は「仙台高裁に差し戻し」を行い、平成18年仙台高裁は「原告の請求を棄却」しました。そして、平成19年に最高裁は「上告審を受理しない」旨を決定し、一連の事案は結審しました。

平成11年、小国町議会が地方自治法に基づく百条委員会で一連の砂利問題を総括してから今日に至るまで、今氏の心労と郷土愛に、深甚なる敬意を表するものであります。

今氏に対する「小国町功績章」につきましては、来る11月3日に挙行する「文化の日表彰式典」で顕彰を行い、その功績を讃えたいと思います。



大蔵流山本東次郎家狂言公演
九月二日、小国小学校で山本東次郎家狂言公演が行われ、日本芸術院賞を受賞されたこともある山本東次郎氏をはじめ四人の演者が、「二人袴」など三演目を披露しました。
集まった約百五十人の観衆は、人間の弱さなどを表現したこつけない姿に、時折笑い声をあげながら見入っていました。



セラピー案内人を養成
町では、森林セラピー案内人を育成するため、八月二十五日から養成講座を開催しています。案内人は、森林を案内するだけではなく、心身の健康状態に合わせた体験メニューを提供しています。
九月十五日に行われた二回目の講座では、植物や動物についての座学を行った後、実際に温身平を散策して知識を深めました。

催し

ボランティア研修会

■日時 10月18日(木)
午後1時から4時

■場所 総合センター

■内容 バルーンアートなどの

大道芸、ボランティア講話

■講師 元リナワールド専属パ

フォーマー ポッキーマサ氏

■対象者 どなたでも参加できま

す。

■申込方法 電話で申込んでくだ

さい。

■申込期限 10月10日(水)

■申込先 教育委員会事務局へ

第14回大里峠越え交流会

■日時 10月21日(日)

午前9時～午後4時まで

■集合場所 役場東側駐車場

■内容 参加者全員で大里峠を

小国町側から登り、関川村側に

下ります。雨天時は日程を変更

する場合があります。

■募集人数 50人

■参加費 無料

■持参するもの

昼食、飲み物、折り鶴など

小国町総合防災訓練

■日時 10月7日(日)

■場所 午前9時から12時30分
大宮、宮の台地内

■内容 煙ハウス体験、起震車

体験、バケツリレー訓練、消火

器訓練、応急処置医療救護訓練、

炊き出し訓練、応急給水訓練、

県の防災ヘリコプター「もがみ」

による救出救助訓練など

■問合先 町民課へ

募集

米坂線フォトコンテスト作品募集

■作品テーマ ①米坂線と人

②米坂線の車両

■応募資格 どなたでも応募でき

ます。

■応募方法 作品サイズは四ツ切

版またはワイド四ツ切版となり

ます。役場や駅などに設置して

いる応募用紙に記入のうえ、写

真に添付し、郵送してください。

■募集期限 平成20年1月31日(木)

■応募・問合先

〒959-3292

新潟県岩船郡関川村下関912

「米坂線に乗って、米坂線を写

そう！」フォトコンテスト係へ

(関川村役場内) ☎ 0254-64

1476)へ

県営住宅入居者募集

■募集住宅 県営小国アパート

▼1号棟 3DK 4戸

▼2号棟 3DK 1戸

■募集期間 10月9日(火)～15日(月)

■対象 同居する親族があり住

宅に困っているかたで、平成18

年度の所得額が月額20万円以下

のかたなど

■入居時期 11月上旬

■家賃 所得に応じて決定

■敷金 家賃の三カ月分

■問合先 山形住まいの情報セン

ター(☎ 0238-24-233

2)へ

ご案内

児童手当を振り込みます

10月5日(金)に、10月期分(6月

～9月分)の児童手当を振り込み

ます。振込通知書は郵送していま

せんので、該当するかたは確認を

お願いします。児童手当は、申請

に基づき申請の次月から支給され

ます。次に該当するかたで、まだ

申請していないかたは、早急に手

続きを行ってください。

●平成7年4月2日以降生まれで、

小学校修了前の児童を養育して

いるかた。

●転入届をしたかたで、児童手当

の手続きがまだのかた。

●所得超過によって受給資格を喪

失したが、所得額が変わったり、

扶養親族が増え、所得制限限度

額を下回ったかた

■問合先 健康福祉課へ

■高年齢者のインフルエンザ予防接種

■対象者 町内に住むかたで、接

種当日に65歳以上となるかた。

■接種期間 11月5日(月)から

※ただし、期間内でもワクチンが

無くなった場合は終了します。

■接種費用 千五百円(自己負担)

■接種場所と申込方法

▼町立病院 事前に予約が必要

です。10月15日(月)から予約を

開始します。

※この医療機関以外の場合、自己

負担額が増える場合があります

のでご注意ください。

お知らせ

相談

年金相談

- 日 時 10月17日(水)
受 付 9:30~14:30
相 談 10:30~
■場 所 役場町民相談室
■対応者 社会保険事務所職員
■問合せ 町民課へ

人権相談

- 日 時 10月19日(金)
受 付 10:00~12:00
■場 所 総合センター
■対応者 人権擁護委員
■問合せ 町民課へ

行政相談

- 日 時 10月19日(金)
受 付 10:00~12:00
■場 所 総合センター
■対応者 行政相談委員
■問合せ 町民課へ

除雪機を貸し出します

大型機械での除雪が困難な歩道や、生活道路などを対象に、町の除雪機械(ハンドガイド式小型除雪機械35馬力)を貸し出します。

■対象道路

- ・町道や町が管理する道路で、道幅の狭い一車線の道路又は歩道
- ・個人又は法人が管理する、不特定的一般交通の用に供されている道路

■対象者

- ・二世帯以上で構成する任意団体
 - ・町長が特に認める個人又は法人
- ※ただし、除雪を業とするかたには貸与できません。

■問合せ 健康福祉課へ

■募集期間

10月9日(火)~26日(金)

■貸出期間

11月下旬から

■申込・問合せ 地域整備課へ

平成20年3月31日

健康管理センター展示のお知らせ

■スケジュールと内容

- ▼10月9日~12日 写真(渡邊 競氏)
 - ▼10月15日~26日 園児作品(おぐに保育園)
 - ▼10月29日~11月9日 園児作品(すみれ保育園)
 - ▼11月19日~30日 写真(那須野朝男氏)
 - ▼12月10日~28日 木工品(小関芳寛氏)
- 問合せ 健康福祉課へ

横山ダムとまちづくり講演会

- 日 時 10月25日(木) 18時~
■場 所 アスモ多目的ホール
■講 師 植松暁彦氏
(財)山形県埋蔵文化財センター主任調査研究員)
■演 題 下叶水遺跡が伝えるもの~遺物が語りかけてくる縄文人の交流の姿~
■その他 入場は無料です。
■問合せ 総務企画課

ありがとうございました ~新潟県中越沖地震義援金~

7月16日に発生した新潟県中越沖地震に対する義援金は、8月24日で受付を終了しました。たくさんの義援金をいただき大変ありがとうございました。このたびの義援金(134,697円)は、日本赤十字社小国分区を通じて被災地へ届けましたのでお知らせします。

保健カレンダー

■問合せ 健康福祉課へ

月日	乳幼児健診	受付時間	対 象	場 所
11/28	2歳児歯科健康診査	13:00~13:15	17年3月~5月生まれ	健康管理センター ※持ち物 母子健康手帳
11/30	4カ月児健康診査	13:00~13:15	19年7月生まれ	
	1歳児健康診査		18年11月生まれ	

平成19年度 地価調査結果

基準地の所在	当年価格 (円/㎡)	前年価格 (円/㎡)	変動率 (%)
兵庫館一丁目6番11	11,200	11,600	-3.4
緑町三丁目9番1	20,400	20,700	-1.4
北字原野80番25	8,390	8,830	-5.0
兵庫館三丁目5番18外4筆	12,900	13,700	-5.8
小国小坂町字八木沢三125番 (円/10a)	51,000	53,000	-3.8

■問合せ 総務企画課へ

総合センター図書室から

開館時間 午前9時30分～午後6時

新刊図書

◇アサッテの人 諏訪 哲史
 ◇きみはポラリス 三浦しをん
 ◇弱き者の生き方 大塚初重／五木寛之
 ◇屋久島の森のすがた

金谷整一／吉丸博志

◇置賜ふるさと大百科 郷土出版社編
 ◇朝時間のすごしかた 朝時間.jp
 ◇青い天使 全9巻 倉橋耀子／牧野鈴子
 ◇そして、ねずみ女房は星を見た

清水眞砂子

◇強いリベラル 加藤 紘一
 ◇ぼくらの七日間戦争 宗田 理

※ほか多数入荷しました。

今月の休館日：毎週月曜日

子育て支援センターから

☆あそびの広場☆

■日程 10月2日、9日、16日、
 23日子育て講座「エアロビで交

流会」30日

■時間 午前10時～11時30分

■場所 健康管理センター

■対象者 (16日は総合センター)

0歳から入園前のお子
 さんとお家のかた

☆なかよし広場☆

■日程と場所

10月4日、18日 総合センター

10月11日、25日 おぐに保育園
 ■時間 午前10時～11時30分
 ■対象者 0歳から入園前のお子
 さんとお家のかた

☆こども愛ランド☆

■日時 10月13日(土)

■場所 午前9時～午後1時
 健康管理センター

■内容 散策
 叶水ビオトープの周辺

■申込期限 10月11日(木)

■対象者 おおむね2歳からのお

子さんとお家のかた

■問合先 子育て支援センターへ

求人情報

左の表は9月14日現在の新規求人
 の内容です。無効になっている場合
 もありますのでご了承ください。この
 ほかの求人情報は、ハローワーク長
 井(☎84-8609)へ

10月は

仕事と家庭を考える月間

10月は、「仕事と家庭を考える
 月間」です。

●仕事と家庭の両立を図り、働
 き続けやすい職場環境づくり
 に努めましょう。

●働き方を見直し、生活との調
 和を図りましょう。

●男性も育児に参加しましょう。

■問合先

県商工労働観光部雇用労政課
 (☎023-630-2378)へ

事業所名	求人数	職種	年齢	就業時間
医療法人社団緑愛会	2人	グループホーム介護員	不問	7:00～16:00ほか
介護老人保健施設かがやきの丘	1人	調理師	不問	9:00～15:45
(有)スペースクラブ	1人	事務員	不問	9:00～17:00
(株)コメリ新潟地区本部	20人	販売員	18～35	9:00～18:00ほか
(有)村上警備保障	5人	交通誘導員	18～	8:00～17:00
(株)斉藤建設	3人	一般作業員	不問	8:00～17:00
	2人	土木施工管理技士	不問	8:00～17:00
	1人	型枠大工	不問	8:00～17:00
安部工業(株)	1人	重機オペレーター	不問	8:00～17:00
	1人	一般作業員	不問	8:00～17:00
	1人	一般事務員	不問	8:00～17:00
大河内産業(有)	3人	ダンプ・重機運転士	不問	8:00～17:00
	3人	砂利プラント運転士	不問	8:00～17:00
DoCoDeMoグループ(有)	10人	警備業務	不問	8:00～17:00
(株)ジェイエイサービスおきたま	1人	配送及び給油所業務	18～50	8:00～16:45ほか
(株)石川組	1人	土木作業員	不問	7:30～17:00
朝日生命保険相互会社長井営業所	5人	営業	25～55	9:10～16:50
(有)コンスカンパニー第一ホール小国店	1人	ホールスタッフ	18～45	8:00～17:30ほか
	1人	ホール	18～45	8:00～22:30(週7時間)
	1人	土木作業員	不問	8:00～17:00
(株)横川建設	1人	4tユニック運転手	25～45	8:00～17:00
	3人	営業	35～55	8:00～17:00
	2人	土木施工管理技士	18～55	8:00～17:00
	2人	重機オペレーター	21～55	8:00～17:00
ハイコー(株)	2人	電気工事	18～50	8:00～17:00
アクサ生命保険(株)長井営業所	3人	営業	20～59	9:15～17:00
	1人	パソコン業務	不問	9:00～18:00
K-PRODUCTS	1人	自動車販売・整備	不問	8:30～17:30
	1人	梱包・発送	不問	9:00～18:00
荒川工業(株)	3人	マシンオペレーター	40歳以下	8:30～17:05
電興(株)	1人	薬剤師	不問	8:50～17:30
カインドネス(有)おぐに調剤薬局	1人	薬剤師	不問	9:00～18:30
第一生命保険相互会社坂町支部	5人	生命保険コンサルタント	25～55	9:00～17:00
(株)井上製作所	6人	マシンオペレーター	18～45	8:30～16:45ほか
小国町森林組合	1人	運転業務	不問	7:30～17:00
	1人	林産業務	不問	7:30～17:00
(株)船山工務店	2人	土木施工管理技士	不問	8:00～17:00
アベプランニング	1人	サービス・役務	不問	8:00～17:00
味処 藤よし	1人	調理師及び見習い	不問	8:30～22:00
(株)ジャパングレイトスタッフ山形営業所	5人	半導体製造装置製造	不問	8:30～16:40ほか
(株)CIT仙台営業所	1人	シーケンサプログラム	不問	9:00～18:00
	2人	設備設計	不問	8:00～17:00
(株)トラスト・テック郡山営業所	2人	設計補助	不問	8:00～17:00
(株)アイコンワール新潟営業所	5人	石英ガラスの洗浄作業	不問	8:30～16:40ほか
(有)白い森よこね物産品直売所	3人	販売	不問	9:00～18:00(週5時間)
酒味庵 まつばら	1人	接客	不問	17:00～21:00ほか
(株)サンエー(マルタ小国店)	1人	販売員	20～45	13:00～19:00



月 日	場 所	時 間	内 容
10月27日(土)	沖庭小学校体育館	12:30～16:30	沖小・古田歌舞伎公演
11月3日(土)	町民総合体育館	9:00～20:00	作品展示
		12:00～16:00	舞台発表(芸能まつり)
		10:00～15:00	茶席(裏千家)
		10:00～16:00	物産販売
	総合センター	18:00～21:00	舞台発表(民謡まつり)
11月4日(日)	町民総合体育館	9:00～18:00	作品展示
		10:00～15:00	茶席(江戸千家)
	総合センター	17:30～19:30	山遊亭金太郎落語会

平成19年度
小国町文化祭
 小国町文化祭を開催します。ぜひ
 お越しください。

■一般作品募集

平成19年度小国町文化祭の出展作品を募集いたします。テーマは自由で、小学生以上の方であれば、どなたでも申し込むことができます。

- ①募集期間：平成19年10月15日(月)～25日(木)
- ②申込方法：総合センターに備え付けの申込用紙に必要事項を記入のうえ、事務局まで申し込んでください。(受付時間 8:30～17:00)
- ③出展作品の規格については、次の表のとおりです。作品は、2日の13:00～18:00に町民体育館にお持ちください。

出展作品の規格

種 別	規 格	留 意 事 項
書 道	半紙・画仙紙・条巾半切などを使用してください。	雅号で出品される方は、別紙に本名を書いて作品と一緒に提出してください。
絵画など	洋画、日本画、版画、ちぎり絵、デザインなどで、大きさは自由です。	額縁などに入れて提出してください。
写 真	白黒・カラープリントのどちらでも構いません。大きさは4つ切り以上。組写真にする場合は、キャビネ版以上の大きさを使用してください。	題名、撮影年月日、場所を記入してください。額縁などに入れて提出してください。
俳句・短歌	短冊または色紙に書いてください。	雅号で出品される方は、別紙に本名を書いて作品といっしょに提出してください。
※上記のほか、民芸品、手芸品、郷土資料、生け花、盆栽、陶芸など多くの作品を募集しています。詳しくは事務局までお問合せください。		

■問合せ先 教育委員会事務局へ

◆ 平成19年度 人権講演会のお知らせ ◆

- ◇演 題 「ありのまま、そのままだに生きる」
- ◇講 師 真屋順子氏・高津住男氏
- ◇日 時 11月4日(日) 13:00開場 13:30開演
- ◇場 所 健康管理センター森のホール
- ◇対 象 者 どなたでも参加できます。
- ◇申込方法 入場は無料で、事前申込みは必要ありません。
- ◇問 合 先 町民課へ



みんなの環

サークルやスポーツ団体など、グループで活動しているかたがたを紹介していきます。今日は、野球チーム「スカイホープ」。



桜川杯では準優勝、町野球連盟杯では優勝を飾った

スカイホープは、昨年10月に結成したばかりの社会人野球チームです。メンバーは、18歳から30歳までの野球好きばかりで、平均年齢は24歳。夏はスポーツ公園、冬はふれあいの家で月2回程度の練習をして、月1回は練習試合をするようにしています。結成当時は15人でしたが、今ではマネージャーも入り、22人で活動しています。

「明るく、楽しく」を第一に心がけていますが、試合をする以上、目標は「常勝」です。今年の町野球連盟杯では優勝できましたが、今後もさらに、どこまでも上を目指します。結成から1年しかたっていませんが、野球にかかる情熱は誰にも負けません。私たちと同じように、野球が好きなら「来る者拒まず」、一緒に上を目指しましょう。

戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

小国町 大釜 頼太 (健太) 太花
兵庫 館飯 田 羽那 (一宏) 馬美

結婚おめでとうございます。

(兵庫 館 岩 崎 茂 樹
新 潟 県 上 村 正 子
(西 大 谷 正 明
川 西 町 中 田 好 美

おくやみ申し上げます。

岩井 沢 飯 澤 ミチエ (97)
小国小坂町 伊 藤 よしい (93)
伊 佐 領 志 田 代 作 (99)
綱木 箱口 井 上 清 博 (48)
小 玉 川 佐 藤 ナ ツ (65)
玉 川 伊 藤 末 子 (81)
伊 佐 領 新 野 とき子 (78)
岩井 沢 佐 藤 増 次 (75)
小国小坂町 安 部 いせ子 (67)

人口のうごき

人 口 男 … 4,632人 (-4)
女 … 4,886人 (-10)
計 … 9,518人 (-14)
世帯数 3,269世帯 (-4)
平成19年 8月31日

編集後記

早いもので、もう10月。朝晩はすっかり涼しくなり、あちこちでコスモスがきれいに咲いています。

先日、横川ダム周辺で行われた越後米沢街道歴史探訪ウォークには、紅葉はまだ早い時期でしたが、地元だけではなく県外からも多くのかたが参加しました。ダムや十三峠、史跡のことを興味深く聞いているかたもいて、関心の高さが伝わりました。これから迎える紅葉の時期には、私たちだけでなく、多くの来訪者の目も楽しませてくれることでしょう。(片桐)